

令和6年度 親子環境教室（川の生きもの観察会）を開催しました！

日時 令和6年8月3日（土） 10：30～12：00

場所 そとめ神浦河川公園（神浦向町）



目的 親子環境教室は、平成7年度から開催し、小中学生とその保護者を対象に、生態系や人と自然とのつながりについて五感を通じて学び、自然環境への理解を深めることで、環境保全への意識や行動を高めてもらうためのものです。

参加者 82名（小・中学生とその保護者）



イベント中に見られた生きものたち

- 魚類：カワムツ、ゴクラクハゼ など
- 甲殻類：ミゾレヌマエビ、ヒメヌマエビ、トゲナシヌマエビ、ミナミテナガエビ、ヒラテナガエビ、モクズガニ、クロベンケイガニ など
- 貝類：カワニナ、イシマキガイ など
- その他：ヘビトンボ、アメンボ など

内容

今回の川の生き物観察会は、神浦川において甲殻類や貝類をはじめとした川の生きもの観察を行いました。

神浦川に生息する生きものの特徴や網を使ったつかまえ方などを講師の先生にご説明いただいたのち、ネイチャーゲーム（生きものビンゴ）を交えながら、家族で協力して生きもの採集を行いました。

まとめ

当日は天気にも恵まれ、川遊び日和の中、イベントを行いました。川の生きもの生態やつかまえ方のコツ、家に持ち帰るためのポイントなどを講師の先生から教えていただきました。

生きもの採集の時間では「生きものビンゴ」の形式でネイチャーゲームを実施し、多くの種類をつかまえてビンゴを完成させようと、親子や友達で協力しながら、思い思いに観察や採集を行いました。また、子ども達が一生懸命に採取した生物を先生のもとへ持って行き、真剣に質問する姿が印象的でした。

神浦川の豊かな自然や川の生きものと触れ合う楽しさを感じつつ、自然環境への理解を深める貴重な機会となりました。

